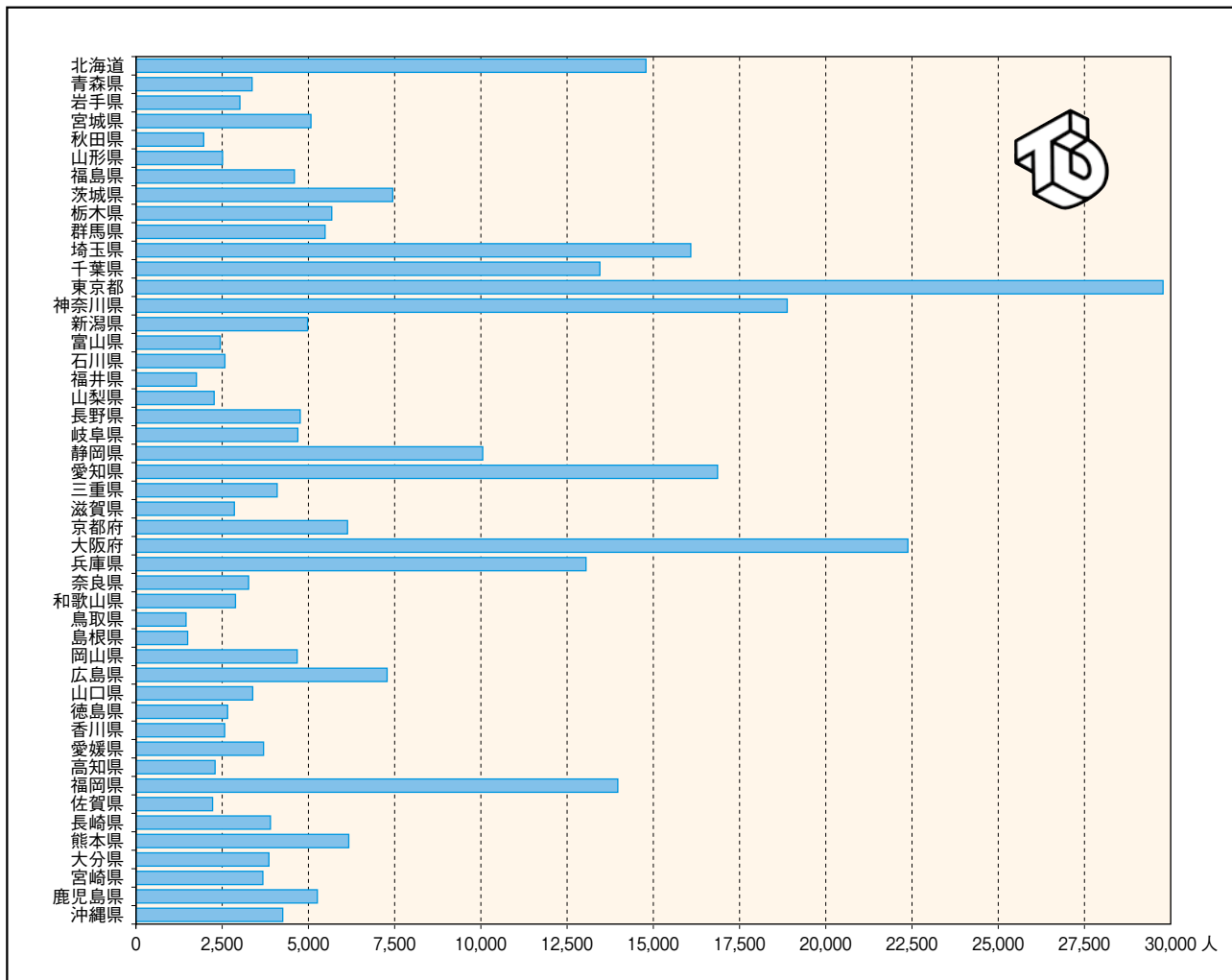


2) 患者数等

(6) 都道府県別慢性透析患者数 (図表7)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	14,786	東京都	29,778	滋賀県	2,852	香川県	2,571
青森県	3,366	神奈川県	18,881	京都府	6,133	愛媛県	3,698
岩手県	3,013	新潟県	4,975	大阪府	22,380	高知県	2,293
宮城県	5,073	富山県	2,443	兵庫県	13,048	福岡県	13,969
秋田県	1,963	石川県	2,578	奈良県	3,265	佐賀県	2,221
山形県	2,509	福井県	1,752	和歌山県	2,885	長崎県	3,898
福島県	4,593	山梨県	2,266	鳥取県	1,451	熊本県	6,169
茨城県	7,444	長野県	4,761	島根県	1,498	大分県	3,854
栃木県	5,676	岐阜県	4,693	岡山県	4,674	宮崎県	3,678
群馬県	5,482	静岡県	10,053	広島県	7,281	鹿児島県	5,258
埼玉県	16,085	愛知県	16,862	山口県	3,384	沖縄県	4,255
千葉県	13,450	三重県	4,093	徳島県	2,656	合計	309,946

※慢性透析患者の総数は、施設調査票患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

施設調査による集計

解説

わが国の慢性透析患者数を都道府県別に集計した結果は図表に示すとおりであり、慢性透析患者数は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県、北海道、福岡県、千葉県、兵庫県、静岡県の順に多かった。この順位は近年変動はなく、従来同様、大都市近郊に多い傾向にあった。2012年末には、静岡県で1万人を超え、上位10県でいずれも患者数が1万人を超えていた。